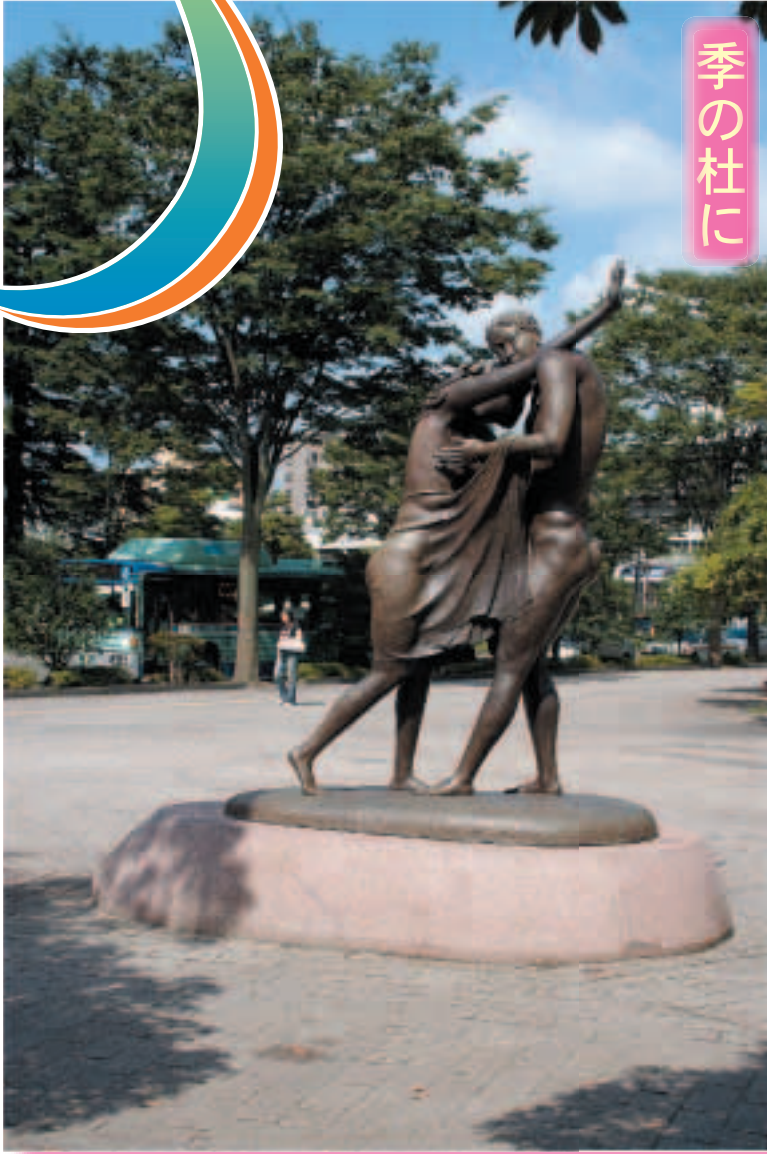


仙台市議会だより

sendai city assembly



季の柱に



飛翔する鳥と少年

作品名 『季の柱に』
作家名 一色 邦彦
設置場所 勾当台公園(青葉区)
設置年月日 平成元年4月14日

作品名 『飛翔する鳥と少年』
作家名 淀井 敏夫
設置場所 中田中央公園(太白区)
設置年月日 平成13年3月21日

10/7	9/22	9/21 ~ 10/6	9/20	9/14 ~ 16	9/12・13	9/6
本会議	本会議	決算等 審査特別 委員会	常任 委員会	本会議 一般質問	本会議 代表質疑	本会議 議案の提案理由 説明
・議案の採決 ・意見書・決議の採決	・先議議案の採決 ・決算等審査特別委員会報告 ・常任委員会報告 ・討論	・決算等議案の議案審査	・決算等議案以外の議案審査	18人	6人	

定例会会期日程

市民のみなさまへ

第三回定例会
梅原新市長就任後、初めての定例議会であり、「市民満ちた足度日本」など市長の所信表明や選挙公約に対する質問がなされました。そのほか、財政運営、スポパーク松森の天井落下事故などについて質問が行われました。

また、平成十六年度の一般会計などの決算を審査するため特別委員会を設置し、十一日間に渡る活発な議論を経て、全会計の決算を認定しました。

さらに、宮城陸上競技場旧サブトラック問題について宮城県に意見書を、市当局に決

本市議会では、今後ともこの問題について議会の権能・組織・運営等のあり方など積極的に検討を行ってまいりますので、市民のみなさまの率直なご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

議長 柳橋 邦彦
副議長 相沢 芳則

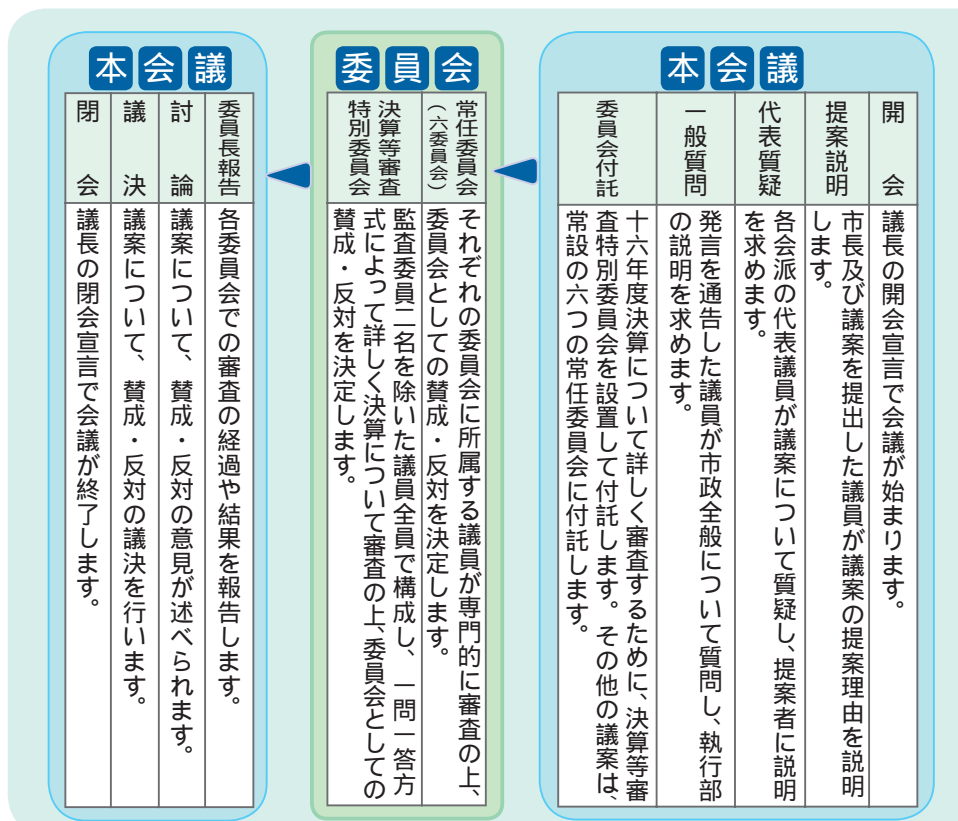
議書を提出しました。

議会改革
地方分権が拡大している中で、地方議会の役割の重要性が高まってきており、国においても第二十八次地方制度調査会において「地方議会のあり方」についての議論が行われています。

定例会の流れ

市民のみなさまへ	1面
定例会会期日程	
定例会の流れ	
議案の紹介	2面
代表質疑	2・3面
一般質問	4・5面
常任委員会審議の概要	
用語解説	5面
決算等審査特別委員会	6・7面
会派別議案等賛否一覧表	
意見書・決議	
表紙写真彫刻の紹介	
会派構成変更のお知らせ	8面
子ども議会参加団体募集	
次回定例会のお知らせ	
編集後記	

目次



議案の紹介

今定例会に提出された議案30件のうち29議案が可決され、成立しました(8面の賛否一覧表を参照)以下、成立した議案(決算を除く)の一部を紹介いたします。なお、決算の審議については、6・7面の特集「決算等審査特別委員会」をご覧ください。



ダイオキシンの類濃度測定を毎月実施することとなった松森工場(泉区)

平成十七年度補正予算
一般会計(主な補正予定項目)
国際会議を効果的、継続的に誘致・開催していくための調査に要する経費として六百五十万円を計上するもの
・シニア世代による新ビジネス創出・地域課題解決等の事業化
・社会貢献活動推進のための方策等の調査に要する経費として

五百万円を計上するもの
・松森工場をはじめ清掃工場のダイオキシンの類濃度測定を毎月一回実施するために二百万円を追加するもの
・世界的な国際機関・大学・先端企業の研究所等の誘致を促進する調査を行うために千三百万円を計上するもの
・東南アジアにおける先駆的なPR活動の調査等、海外観光客誘致のための海外交流開拓促進に要する経費として千二百万円を計上するもの
高速鉄道事業会計
地下鉄東西線建設事業において(仮称)動物公園駅から(仮称)国際センター駅の手前までの区間に係る土木工事の施行を委託するため、債務負担行為の措置を講じるもの

条例など(主な項目)
食品衛生法の施行に関する条例の一部を改正する条例
食品衛生に関する国の準則が改正されたことを受け、営業の施設の内外の清潔保持、ねずみ、昆虫等の駆除その他の公衆衛生上講ずべき措置に関する基準を改める等のもの
地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
用する上で問題が生じないようにすることが何よりも大切だと考えられており、こうした観点で今後の県との協議に臨んでまいりたい。



一番町三丁目南地区整備計画区域図

一番町三丁目南地区計画の区域内における建築物に関する制限を定めるもの
建築基準法の施行に関する条例の一部を改正する条例
「建築基準法」の改正にあわせ、既存の建築物のついて二以上に分けて増築等の工事を行う場合の全体計画及びその変更の認定に関する手数料を定める等のもの

工事請負契約の締結に関する件
通町小学校校舎及びプール改築工事並びに(仮称)通町児童館新築工事の請負契約を締結するもの
財産の取得に関する件
・放山保存緑地用地を取得するもの
・市立小・中学校に校内ネットワークシステムを構築するため、校内ネットワークシステム用サーバー等を取得するもの
・七郷小学校校舎を取得するもの
・和解に関する件
航空写真測量業務委託の入札における不当な取引制限により、本市が被った損害に係る入札参加者との訴訟について和解を行うもの
市道路線の認定及び廃止に関する件
愛子中央五丁目一号线ほか九路線を市道として認定し、福室上

町三十号線ほか一路線を廃止するもの
専決処分事項に関する件「平成十七年度仙台市一般会計補正予算(第二号)」
第四十四回衆議院議員総選挙等に関する事務を執行するため、専決処分により計上した補正予算の報告をするもの
訴えの提起に関する件
仙台駅東第二土地区画整理区域における建築物の移転に係る補償契約に基づき債務を履行しない者に対し、その履行を求めるもの
人事
仙台市助役(副市長)の選任
山浦 正井
仙台市教育委員会委員の任命
松坂 宏造
宮城県公安委員会の委員の推薦
中村 孝也

改革ネット台

赤間 次彦 議員

問 市民満足度日本一について
所信表明での「市民満足度日本一」という言葉は、選挙のスローガンとしてはいいが、時として誤解を生みかねない。この言葉についての市長の所見と市政運営の理念について伺う。

答 「市民満足度日本一」とは市民の幸せを追求すべき市政の究極の目標であると考え、そのよう



宮城陸上競技場サブトラック(宮城野区)

問 サブトラック問題について
市当局は、サブトラックの機能保全について、もっと強く県に對しものを言うべきではないかと考えるが、市の基本的な姿勢について伺う。

答 先日、加藤県副知事に対し県・市間で協議を申し入れ、十月中旬に協議を始めるとの返事をいただいている。仙台市としては、宮城陸上競技場の利用者、とりわけ仙台市の児童生徒が、施設を利

みらい台

鈴木 勇治 議員

問 藤井市政の継承と発展について
市長は藤井市政の継承・発展を掲げて当選したが、それをどのように継承し発展させたいと考えているのか伺う。

答 市民の目線に立ち、先見性を持って展開された前市長の市政運営の理念は継承していきたい。政策面では、安心・安全の確保、地下鉄東西線を柱とする都市再生



公園で楽しく遊ぶ子ども達

問 子どもがすこやかに育つまちづくりの推進
市長の選挙公約の子ども未来局の設置は、全庁的な施策の推進に必要である。子ども未来局の設置を積極的に推進するよう鋭意検討していく。

答 少子高齢化が急速に進展する中で、次世代を担う子どもたちの健全育成や子育て支援の充実が極めて重要である。子どもに関わる様々なニーズに即した、相談窓口の設置など、より総合的な施策推進となるよう、行政機構の効率的なあり方を踏まえながら、子ども未来局の設置を積極的に推進するよう鋭意検討していく。

代表質疑

フォーラム台

渡辺 公一 議員

問 市長所信表明の「既成概念にとらわれず」について
市長の所信表明の中に、既成概念にとらわれず、とあるが、これまでのお役所仕事をどのように変えていくのか。

答 町内会における自主防災訓練について、少世帯を対象としたミニ防災訓練や防災マップ作りの支援など地域防災の充実に努めており、更に強化を図る。また、町内会の役員改選時期等をとらえ、防災上の役割分担の確認など自己

問 点検実施の指導徹底を図り、自主防災体制の継続性を確保していく。今後とも、消防団や婦人防火クラブなど地域の防災リーダーと協力を図りながら、地域の実情に応じたきめ細かな取り組みを推進する。



ミニ防災訓練の様子

問 その他の主な質疑項目
アスベスト問題への取り組み
行政サービスセンターのあり方
総合型スポーツクラブとは
子どもの犯罪行為と人間教育

公明党

植田 耕資 議員

問 「市民満足度日本一」は文化、芸術、教育の豊かさで市長が目指す「市民満足度日本一」は、これからの政治の方向性として、文化、芸術、教育こそ求められるのではないかと伺う。

答 今後、市民の幸せを追求するうえで、芸術や文化、教育等への取り組みは欠かせない。これらの分野で、市民一人ひとりが自己実現できるという視点を

問 重視し、市民満足度を高めるまちづくりを進めていく。
宮城野原公園総合運動場の取組について伺う。

問 本市を「ハブ(基幹)観光地」と位置付け、山形、福島、南東北各県と観光活性化の話し合いを



仙台七夕まつり

その他の主な質疑項目
宮城県東部地震への対応
「子ども未来局」の設置方針

日本共産党

正木 満之 議員

問 戦後の原点を踏まえて海外との交流は
日本は「戦争はしない。軍備はもたない」と宣言して、国際社会に仲間入りした。市長が海外との交流を重視するならば、これを踏まえて海外との交流に臨むべき。

問 PFI事業は行政責任を放棄し、安全まで民間にゆだねる手法であり市の出すお金の「節約」にならないことが、スパーク松森の天井落下事故ではっきりした。



スパーク松森(泉区)の天井落下事故

問 私には小学校就学前までの助成対象拡大を公約に掲げた。今後、所得制限のあり方等課題を整理し、公約実現に向け準備したい。

社民党

辻 隆一 議員

問 「健康都市宣言」の理念を生かすことについて
市長が掲げる「市民満足度日本一」は、仙台市政の礎であった「健康都市宣言」の理念の実現として進めるべきではないかと伺う。

問 市税収入減の抜本対策として、累進性の再強化など税体系の抜本的改正を図るよう国に対応を求めたい。



年度内にも廃止が予定されている宮城県スポーツセンター(青葉区)

問 市税収入減の抜本対策として、累進性の再強化など税体系の抜本的改正を図るよう国に対応を求めたい。

一般質問

議案以外の市政一般に関する質問を一般質問と言います。主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

改革ネット仙台

斎藤 範夫 議員

本市の歳入アップを図る施策として、スポーツ・文化施設のネーミングライツの売却を積極的に推進しては。ネーミングライツ売却において、仙台スタジアムは協賛を得やすい施設と考える。他施設の売却可能性の検討も含め、積極的に取り組みたい。その他の主な質問項目 財政の中長期見通し 新産業の創出 動物園・科学館の運営 七北田地区等の住居表示 ダイエー泉店の閉店問題

野田 幸代 議員

路上生活者支援センターの所轄には、積極的に地域とかかりをもたせるべき。また、榴岡公園のホームレスへの今後の働きかけを伺う。自立に向け、公園の清掃作業など地域奉仕活動を計画している。また、未退去者へは、今年度末を目途に法的手段も考慮し、強く指導する。その他の主な質問項目 榴岡公園を改修すべき 児童クラブスペース等市民ニーズに合う児童館建設を児童クラブに専任指導員を 岡部 恒司 議員

旧仙台女子商業高跡地の利活用方針について伺う。

老朽化した建物の解体を前提として、今後地域の皆様と十分に協議し、速やかに利活用案の策定を進めたい。民間施設のスペーススト 飛散防止対策を促進するため



旧仙台女子商業高等学校跡地(青葉区)

の取り組みを検討すべきでは。国に除去費用助成措置創設等を働きかけている。市においても飛散防止のための的確な対応を検討・実行する。その他の主な質問項目 中心市街地のまちづくり

高橋 次男 議員

財政状況が、大変厳しい中で、「思い切った財政構造の改革」を実現するため、歳入増と歳出減の積極的・具体的な今後の取り組み策は。歳入は今年度より三年間で約二十七億円の遊休資産売却を目指すし、最小の経費で最大の市民サービスを実現する行政運営に全力で取り組む。その他の主な質問項目 総務省の新たな改革プラン アスベストの危険と消防活動 消防ヘリコプターの二機体制と操縦士の不在について

渡辺 博 議員

市長は教育観の中で確かな学力養成の重要さを指摘したが、実際仙台市の学力レベルは決して高くない。教育委員会と密接に連携し、課題解決に積極的に取り組むべき。学校等の教育現場を自ら訪ね、教育委員会と積極的に意見交換し、現状の把握に努めたい。そして教育委員会の独立性を尊重しながら、緊密な協力関係を築きたい。その他の主な質問項目 未来の東北への展望と果たす役割に関する市長の考え

一般質問

日本共産党

ふるくぼ 和子 議員

地域コミュニティの中心核としての小中学校を、学校規模の適正化と称して強制的に統廃合すべきではない。検討委員会の答申を受け、地域での学校の役割や経緯等を十分踏まえ、地域の方々の理解と協力を得て進める。その他の主な質問項目 「まもらいだ」の学校巡視活動を昨年度と同程度に学校に「受付員」の配置を 三十人学級の早期実施を 仙台商業高校と仙台女子商業高校の統合はやめるべき 嵯峨 サダ子 議員

古い木造住宅の耐震化促進のため、補助金を増額し、高齢者・障害者世帯には特別加算をすべき。

耐震改修助成を一層推進するため、国や県の制度の動向を踏まえ、特別加算を含め有効な方策を検討する。市施設のアスベスト使用状況調査を徹底し、建材のリストを作成し市民に公表する。目視によるアスベストの全施設調査及び含有の有無や濃度の調査を行い、終了次第、結果を具体的に公表する。

公明党

山口 津世子 議員

「学都仙台」・「杜の都仙台」における子育て、教育について市長の思いを伺う。子ども・未来が楽しく「子どもの未来が楽しくな街」に向け、子育て・教育環境の充実に全力を尽くす。その他の主な質問項目 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大と所得制限枠の緩和 特定不妊治療費助成を十八年度から五年に延長すべき 小・中学生の乳幼児とのふれあい体験の実施



楽しい学校給食風景

学校給食のアレルギー対応

佐藤 正昭 議員 市営住宅使用料、保育料、道路占有料、学校給食費等の収入未済額を削減していく。各部局の取組・連携をこれまで以上に強化し、新たな手法も検討し、様々な工夫を行い未済額を圧縮していく。その他の主な質問項目 アイディアと思いやりで「幸福ベンチ」の設置を ベガルタ仙台のホーム・仙台スタジアム等で公募によるネーミングライツを 松森工場事故の原因者に損害賠償請求を

郷湖 健一 議員

市長の言う「交渉力・営業力」で歳入アップする考えと本市の財政課題に取り組む決意について伺う。 自身が先頭に立ち、経済産業省での経験を生かし、民間企業・研究所などの誘致 国際会議等や観光客の招致など、東北全体の活力を高める広域的な取り組みを進める。その他の主な質問項目 森林振興について 公共施設に地元木材利用を スポパーク松森の天井落下問題についての安全対策

佐藤 嘉郎 議員

せんだいライブラリー ネットワーク整備計画の前期の評価と今後の課題は。 各区の拠点図書館整備 や小中学校との連携モデル事業への着手等、ネットワーク型図書館づくりを進めた。今後はIT環境等社会の変化に合わせて計画の見直しや、運営体制の検討が課題である。 太白区図書館分館を JR南仙台駅東口へ設置すべき 整備計画の後期計画の検討作業で、ご指摘の用地も選択肢に方向性を整理する。

審議の概要

橋本 啓一 議員 国分町の客引き対策をはじめ、安心安全のイメージ定着のため、環境改善への早急な対策を。 県警・防犯ボランティア団体・事業者等と連携し、イメージアップに取り組む。タクシースの違法駐車解消への取り組みについて伺う。

みらい仙台

「仙台ブランド」による諸外国との今後の経済交流

フォーラム仙台



次代を担う子どもたち

安孫子 雅浩 議員 次代を担う子どもたちへの市長の教育観を伺う。 新しい時代を切り開く心豊かにたくましく日本人の育成を目指す教育を進める。 人口減時代の都市経営と東北の中核都市の役割は。 都市間競争に果敢に挑戦する活力を東北全体に還元

無所属の会

岡 征男 議員 市長は財政再建で歳入増加に軸足を置くが、歳出削減と五対五の重点が必要では。様々な視点での歳入確保と、抜本的見直しによる歳出削減の両面について着実な取り組みが必要と考えている。



定禅寺ストリートジャズフェスティバル

新野村小学校給食センターの食物アレルギー対応には保護者等の意見を反映すべき。アレルギー対応の安全性等の課題について専門家に検討いただくが、保護者の意見も可能な限り反映させたい。

その他の主な質問項目 コンパクトなまちづくり 台原森林公園のホタルを杜の都のシンボルとして、全国に宣伝してはどうか。 優れた自然環境が都心に残り、ホタルが生息していることをご提案を踏まえ様々



歳入増加と歳出削減の両面についての取り組みを

平成 17 年 9 月 20 日 開催

常任委員会 審議の概要

委員会に付託された議案番号を、各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。また、各議案名については、8面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。

総務財政委員会

付託された議案番号 (第114・126・128号)

付託議案審査 付託された三議案は、全会一致で原案のとおり可決及び承認すべきものと決した。 財政局からの報告 大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望(指定都市から国へ) 付託議案に関する質問 国際会議誘致に要する調査の内容はどのようなものか。 各指の国際会議の計画的な誘致を把握し、開催効果や必要条件等直接向き、聞き取り調査や誘致にふさわしい会議の選定、具体的な招致活動まで行っていきたい。 付託議案以外の質問項目 スポパーク松森の室内プール天井落下事故について

市民教育委員会

付託された議案番号 (第114・116・121・124・125号)

付託議案審査 付託された六議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。 消防局からの報告 新日本石油精製(株)仙台製油所(宮城野区港)における安全管理対策の見直しについて 付託議案以外の質問 今年度で三回目となる「仙台カップ国際ユースサッカー大会」を、充実した大会として来年度以降も継続してほしい。 本大会が世界への登壇門としてユース世代の目標となり、人々に愛される大会に育てたい。若者が同世代の活躍を見られることは大変重要と考えており、来場者へのアンケート等の意見・要望も検討し、今後も継続開催したい。

健康福祉委員会

付託された議案番号 (第114・117・118・123号)

付託議案審査 付託された四議案のうち、議第五号は賛成少数で否決すべきもの、他の三議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。 付託議案に関する質問 社会福祉法の苦情処理制度や議会制度がある中で更に福祉オンブズマン制度を設けることは屋上屋を重ねることとなると思うが、この制度は、法の対象外の市の単独制度を含め福祉向上の点から必要であり、また、職務権限が異なることから議会の自律権を侵害しないと考え、(提案議員) 現行苦情処理制度をもっと当事者にわかりやすくすべき。 各施設やサービス機関での苦情解決責任者等とその連絡先を含め提示している。(市当局)

経済環境委員会

付託された議案番号 (第114号)

付託議案審査 付託された議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。 ごみ減量リサイクルを推進する上で、市民の生ごみの処理体制をもっと工夫すべき。 朝市での野菜との交換制度等生ごみを乾燥させた堆肥を利活用できるようにしたが、更にどのような工夫ができるか考えたい。 三つのごみ焼却工場のダイオキシン類測定をこれまでの年一回から毎月行うこととした経緯は、工場の変遷は、市民、特に地域の皆様の安心と理解を得ることが重要である。今回、測定を毎月一回と大幅に増やし、情報的確に伝えることで、より一層市民の理解が得られると判断した。

都市整備建設委員会

付託された議案番号 (第114・119・120・123・127・132号)

付託議案審査 付託された六議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。 スポパーク松森の事故も踏まえ、PFIや指定管理者制度は一度見直しをする時期ではないか。 市役所全体の仕事を縮小していく中で、民間の事業を拡大していくのが今の流れだ。安全に関して徹底した取り組みを、市役所全体としては民間のノウハウを生かし、地域の活性化を図る。 都市整備局からの報告 市有建築物の天井の緊急調査の結果 アスベストの使用状況調査 建設局からの報告 JR陸前高砂駅前広場の完成 青葉山公園整備基本計画

公営企業委員会

付託された議案番号 (第115号)

付託議案審査 付託された議案は、起立採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。 交通局からの報告 10月14日の鉄道の日を記念し、地下鉄絵巻展を実施する。市内の小中学生を対象に絵巻を募集し、優秀作品は10月8日より2週間仙台駅コンコースで展示するとともに、市長賞の作品をデザインしたスキップカードを11月1日から発売する。 地下鉄の駅構内や通路の広告掲示料金の決め方は。 広告の面積や駅を利用されるお客様の数を基に決めている。ガス局からの報告 10月19日からガス局ショールームのガスサロンでガス展を行う。

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。 PFI(注一)(三五四段 五面三段、五面五段、六面四段、七面六段) Private Finance Initiative の略で、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金や経営能力等を活用して行う新しい手法。 ネーミングライツ(注二)(四面一段) スポーツ・文化施設等の名称に企業や商品名等を付与する権利。命名権。フルキャストスタジアム宮城はこの売却により命名された。 3R(注三)(五面一段) ごみを減量(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)し、発生抑制する取り組み。 特定不妊治療費助成(注四)(五面一段) 高額な医療費がかかる不妊治療のうち、指定医療機関で体外受精顕微受精を行う治療法に要する費用の一部を助成する制度。 パナド(注五)(六面四段) ホームページに広告主のホームページの広告画像を貼り、リンクさせるインターネット広告の手法。 パブリックコメント(注六)(六面五段、七面五段) 行政機関が政策の立案等を行う際に案を公表し、案に対し市民から提出された意見や情報を考慮して最終的な意思決定を行う手続き。 PA連携(注七)(七面四段) 心肺機能停止者発生時に、救急資器材を積んだ消防ポンプ車(Pump)が出動し、救急隊(Ambulance)と連携して救命処置を行うもの。 PTPS(公共車両優先システム)(注八)(七面七段) Public Transportation Priority Systems の略。バスや路面電車の優先信号制御等を通じて定時運行を確保し、利便性の向上を図るシステム。

